

1969(昭和44)年11月創刊

2024(令和6)年 9月 20日(金) 14449号



株式会社 日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL: 06-6353-7831
 FAX: 06-6353-7832
 MAIL: metal_info_osaka@nikkankinzoku.co.jp
 WEB: https://home.nikkankinzoku.co.jp/

購読料 12か月 79,200円 外電配信料 12か月 92,400円
 6か月 39,600円 6か月 46,200円



銅建値は2万円引き上げの137万円

9月の月内建値平均は135万1,500円

JX金属は19日、電気銅建値を2万円引き上げの137万円にすると発表、同日より実施した。9月の月内建値平均は135万1,500円。19日に入電した直近のLME銅相場前場売値が9,289.00ドル。19日の東京市場の米ドルTTSレートは144.64円。この値で換算した採算価格は、134万3,500円。建値と採算価格から見た諸掛りは2万6,500円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り。(キロ当たり円、カッコ内は改定日)

2024年

4月...	1380(1) 1400(3) 1450(5) 1460(10) 1470(15) 1520(16)	1540(19) 1560(23)	平均1482.0
5月...	1560(7) 1580(10) 1630(14) 1650(17) 1750(21) 1660(23)	1690(29)	平均1643.8
6月...	1620(3) 1570(5) 1610(7) 1580(11) 1570(14) 1600(21)	1570(25)	平均1584.2
7月...	1570(1) 1620(4) 1580(12) 1560(17) 1500(19) 1460(24)	1430(26)	平均1540.4
8月...	1420(1) 1360(5) 1320(7) 1360(13) 1390(19) 1360(21)	1370(27)	平均1365.0
9月...	1390(2) 1340(4) 1310(9) 1330(12) 1350(17) 1370(19)		平均1351.5



黄銅削粉買値は14円 引き上げの966円

関西の黄銅棒大手メーカー日本伸銅は19日、黄銅削粉買14円引き上げの966円と発表した。

今月6回目の改定。9月の月内買値平均は954.6円。



亜鉛建値は6,000円引き上げの46万3,000円

9月の月内建値平均は45万7,800円

三井金属鉱業は19日、電気亜鉛建値を6,000円引き上げの46万3,000円にすると発表、同日より実施した。9月の月内建値平均は45万7,800円。

19日に入電した直近のLME亜鉛相場前場売値は2,889.00ドル。19日の東京市場の米ドルTTSレートは144.64円。この値で換算した採算価格は、41万7,800円。建値と採算価格から見た諸掛りは4万5,200円になる。

直近6か月の建値推移は次の通り。(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)

2024年

4月...	421(1) 442(4) 466(9) 493(12) 496(17)	523(23)	平均477.1
5月...	502(7) 508(10) 523(15) 526(20) 532(23)		平均521.1
6月...	523(3) 499(6) 496(11) 499(14) 496(19)	499(25)	平均501.6

7月...	526(1) 535(4) 526(9) 523(12) 493(18)	475(23) 454(26)	平均502.3
8月...	454(1) 430(6) 439(9) 463(19) 469(22)	478(27)	平均455.8
9月...	475(2) 450(5) 436(10) 457(13) 463(19)		平均457.8

銅・非鉄原料は

ホームページはこちら▶
www.kimura-metal.co.jp

木村金属株式会社
 Kimura 06-6552-7840


QRコード

大阪市大正区

金属資源レポート

世界の探鉱動向2024 ⑤

「P D A C Special Edition」

J O G M E C

カナダと豪州の停滞が好調なラテンアメリカに影を落とす

中央銀行による金融引き締めが新規資本の流入を抑制している。これは、探鉱プログラムの資金調達を増資に大きく依存しているジュニアに直接的な影響を及ぼしている。その結果、カナダや豪州のようなジュニアの活動が活発な地域の探鉱予算は減少し、中南米や米国のようなメジャーのウェイトが高い地域の探鉱予算は良好な結果となった。カナダ、豪州、米国は、鉱業界におけるその規模と重要性、ならびに常に世界の探鉱予算の約半分を占めるという事実から、我々はこれらを国としてだけでなく地域としても定義している。

Commodity	2023*	2024†	2025†	2026†	2027†	Trend chart
Gold (\$/oz)	1,940	1,965	1,975	1,900	1,875	
Copper (\$/t)	8,505	8,583	8,820	9,255	9,780	
Nickel (\$/t)	21,864	18,600	16,000	15,600	16,000	
Lithium (\$/t)	40,629	16,208	12,066	18,864	22,405	
Zinc (\$/t)	2,651	2,460	2,403	2,458	2,505	
Iron #2% Fe (\$/dmt)	120	119	115	100	90	
Cobalt (\$/lb)	16.4	16.0	17.4	10.5	21.9	

中南米

CES (Corporate Exploration Strategies) の調査が始まって以来、中南米は常に世界の探鉱予算の最大のシェアを占めている。同地域の予算は、前年比2%増の3.38bUS\$となった。チリ、アルゼンチン、コロンビア、ガイアナが同地域の業績に最も寄与したが、ペルー、エクアドル、ニカラグアが減少したことでの効果はわずかに弱まった。

この地域の銅生産の優位性を考えれば、銅探鉱が前年比上昇の大半を牽引したのは当然である。金探鉱予算の減少と相まって、銅は現在、同地域で最も探鉱が行われている金属に位置付けられている。リチウム探鉱もこの地域の年間ベースの探鉱予算に大きく寄与し、2022年から102mUS\$ (86%) 増加した。

カナダ

2023年にカナダは世界平均を下回り、予算は前年比9%減の2.44bUS\$にとどまった。しかし、2023年までの2年間に平均を上回る成長が続いたおかげで、カナダは依然として国別ランキングで1位、地域別ランキングで2位をキープしている。カナダはジュニアの数が最も多いため、同国の総額が最も大きな影響を受けた。

この落ち込みは、前年比9%増を記録したメジャーによる予算の好調な伸びによっていくらか緩和された。

金の探鉱は、前年に比べ23%減少したにもかかわらず、国内探鉱の最大のターゲットシェア56%を引き続き占めている。QC州のいくつかのジュニアが予算を削減したり、大規模なドリルプログラムを終了したりしたためである。リチウムは120%、ニッケルは38%と大幅な増加を記録したため、リチウムとニッケルの予算が2023年の明るい話題となっている。

豪州

豪州は、引き続き3番目に探鉱が望まれる地域となった。2023年の予算は2.2bUS\$で5%減となり、世界平均の減少幅をわずかに上回った。

豪州では（メジャーのおかげで）グラスルーツ探鉱が減少し、ジュニアおよび中堅企業が国内の探鉱予算を削減したため、マインサイト予算も減少した。豪州でのターゲット探鉱は、カナダや世界的な傾向と同様に、金の探鉱予算が大幅に減少（21%）した。銅とニッケルは増加（1.3%と10%）、リチウムは急増（88%）した。

米国

米国の2023年の探鉱予算は1%増の1.62bUS\$となった。世界的な傾向とは逆に、米国のメジャー（Freeport McMoRan、BHP、Antofagasta社、Hudbay Minerals社）が同国での計画支出を削減したため、探鉱予算は若干減少した。一方、ジュニアの探鉱予算は増加した。金探鉱の減少が5%と最小限に留まったため、ベースメタル探鉱とリチウム探鉱の増加が予算全体を押し上げた。

その他の地域

他地域の探鉱予算は、前年比3%減の1.49bUS\$となった。これは、主にロシア・ウクライナ紛争とそれに関連する制裁措置が原因となった2022年の15%減を踏まえた結果である。2023年のロシアの探鉱予算は2022年より73mUS\$減少したが、依然として高いレベルにある。減少に拍車をかけたのは、中国の予算が減少し続けているためである。

また、スウェーデンの予算減少がBoliden社の削減のみに起因している点は驚きである。他地域の減少幅は、パキスタン、スペイン、トルコの堅調な増加により、2022年より大幅に縮小した。特に予算が減少したのは、サウジアラビア、セルビア、トルコである。

アフリカ

アフリカの2023年予算は3.4%減の1.27bUS\$となり、世界平均をわずかに上回った。最も減少幅が大きかったのはマリで、同国の予算は前年比で71mUS\$ (46%) 減少した。ブルキナファソとタンザニアの予算も大きく減少を見せた。最も好調な伸びを見せたのはギニアの40mUS\$ (83%) とザンビアの37mUS\$ (89%) であった。

アジア太平洋地域

アジア太平洋地域は予算配分が最も少ない地域だが、予算は370mUS\$増（9%増）で、全地域で最大の増加率である。主にインドネシアでのニッケル・銅探鉱と、フィジーでの金探鉱が増加した。

(次頁へつづく)

**スペシャルティメタル探鉱による後押しにもかかわらず、
試すい調査は減少傾向**

試すい調査は、2022年に9年ぶりの高水準を記録した後、2023年には世界の探鉱予算が減少し、低迷した。1,515件のプロジェクト（13%減）で合計53,582孔（23%減）が報告された。

年初は2022年末とほぼ同水準でスタートしたが、年間を通じて試すい量が低下し、12月期は581件のプロジェクトで12,496孔の掘削に留まった。2022年の12月期は796件プロジェクトで16,871孔が掘削された。

報告されたプロジェクトのうち、主要な金のプロジェクトが引き続き大半を占めており、2023年全体の半分強となっている。しかし、これはプロジェクト全体に占める金の割合が減少して3年目となることを示している。金プロジェクトの総試すい孔数は急激に落ち込み、2022年の47,121孔から30,345孔へと36%も減少した。これにより、試すい孔数における金のシェアは過去最低の57%まで低下した。

スペシャルティコモディティの試すい活動は、主に主要なリチウムプロジェクトの活動が急増したことで引き続き上昇傾向にある。2023年に掘削されたリチウムプロジェクトは、89件から75%増の156件と過去最高を記録し、試すい孔数は2022年の2,420孔から2倍以上の5,202孔となった。

スペシャルティコモディティ全体では、報告されたプロジェクトが265件（47%増）、試すい孔数が8,200孔（50%増）と、それぞれ増加した。ベースメタルプロジェクトでは、ニッケルが131件、マイナーベースメタルが56件と、いずれも過去最高を記録した。銅プロジェクトは23%減の228件、鉛亜鉛は10%減の107件、白金族金属は55%減の10件、銀は34%減の83件となった。

試すい孔数で見ると、報告プロジェクトの減少にもかかわらず、鉛・亜鉛は3,099孔と過去最高を記録した。マイナーベースメタルは2022年比で6%増の809孔となった。ニッケルプロジェクトは2023年にピークを迎え、試すい孔数は17%減の2,363孔であった。銅は16%減の5,025件、銀は16%減の3,316件、PGM（白金族）は60%減の425件となった。

試すい実績（推定カットオフ品位を満たすもの）は前年比で12%減少し、金の24%減、銅の23%減、銀の40%減、PGMの59%減が足を引っ張った。スペシャルティメタルが77%、マイナーベースメタルが39%、鉛亜鉛が3%増加していなければ、実績をあげたプロジェクト件数は激減していただろう。マインサイトプロジェクトは18%減、初期段階探鉱は12%減少、レイトステージ探鉱は11%減少した。

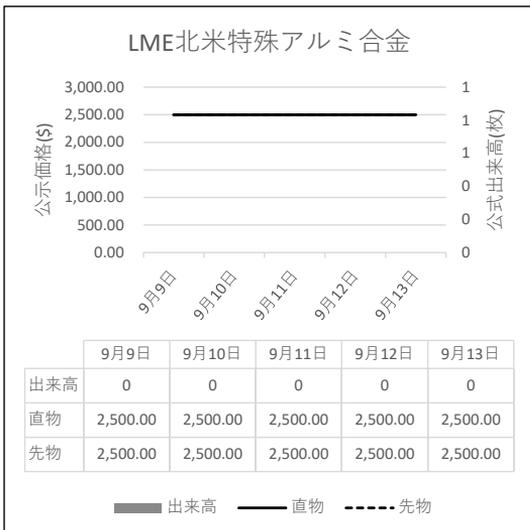
結果報告のあったプロジェクト総数の観点では、上位4か国が引き続き順位をキープしている。プロジェクト総数486件の豪州は552件から12%減少したものの、国別で1位となった。豪州はカナダが最後に1位となった2017年以後、その座を守っている。2位はカナダで10%減の426件、3位は米国で9%減の179件、メキシコは29%減の52件となったが4位を維持している。豪州は、金の試すい件数の急減により29%減の18,196孔となったものの、依然として他国を圧倒している。

カナダの試すい孔数は20%減の10,275孔となったが、これも金の試すい件数の減少によるものである。

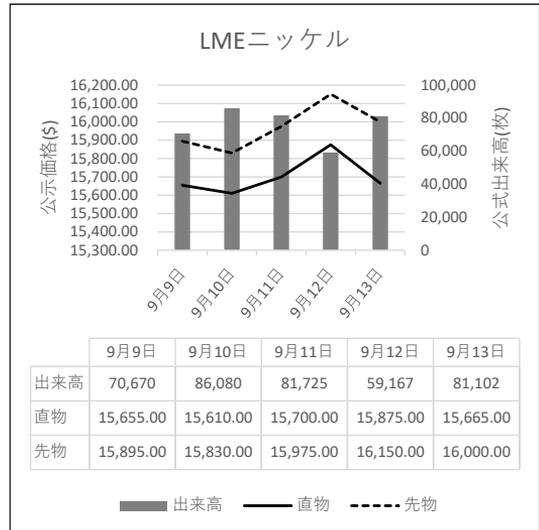
2023年の探鉱資金調達額は前年比10%減の5.38bUS\$で、業界は厳しい金融環境の中、引き続き困難な局面に直面している。今後については、財政見通しが依然不透明であることから、2024年も試すい活動は停滞の年になると予想される。

（「世界の探鉱動向2024」おわり）

LME公式値週間推移 9月9日～9月13日(現地)



日刊金属 既刊収録サイト
<https://nikkankinzoku.co.jp/>



故銅市況

19日朝入電の海外相場は、LME(ロンドン金属取引所)の銅相場で、直物の前場売値が前営業日の9,242.00ドルより47.00ドル高の9,289.00ドル。直物の終値は、前営業日の9,237.63ドルより28.43ドル高の9,266.06ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の9,373.00ドルより52.00ドル高の9,425.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の9,370.00ドルより30.50ドル高の9,400.50ドル。

COMEX(ニューヨーク商品取引所)の銅相場12月限は、前営業日の427.30セントより2.60セント高の429.90セント。SHFE(上海期貨交易所)の銅相場10月限は、前営業日の7万4,100元より340元安の7万4,440元。

19日の東京為替市場TTSレートは、前日の142.62円より2.02円の円安ドル高、1ドル=144.64円。19日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は9,289.00ドル。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区 (9月前半)

2S=218円 ~239円、63S=204円 ~254円、アルミホイール(1P)=220円~234円、ビス付サッシ=121円~130円、エンジンコロ=134円~136円、込合金(機械鋳物)=127円~135円、缶プレス(ソフト)=116円~128円。

関西地区 (9月前半)

2S=243円 ~244円、63S=135円 ~169円、印刷版=130円~232円、アルミホイール(1P)=125円~266円、ベースメタル=150円~231円、機械鋳物=140円~144円、ダライ粉=162円~175円、ビス付サッシ=140円~165円、缶プレス=148円~153円。

故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(9月19日更新)

直納問屋筋によるロット物(5トン前後)の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が1118~48、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは1083~32、並銅は1048~16、込銅(高品位=約97%)は1038、セパは753~14。コーベルは要り用筋で694、それ以外は679ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋704、それ以外674~28どころの値頃。並青銅鋳物削粉は917~14どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が1098~-16、上銅新くずが1063~24、普通上銅が1038~48、2号銅線が1030~32、並銅が1028~16、込銅(94-97%)が976、込銅(90-93%)が978、下銅が561~661、セパが718~582、コーベルが634~445、黄銅棒地が629~939、黄銅削粉が624~945、黄銅ラジが589~940、交叉ラジが609~880、黄銅銅鋳物が583~877、送りが421~869、上青銅鋳物が914~918、並青銅鋳物が894~939、上青銅鋳物削粉が909~925、並青銅鋳物削粉が884~911どころ。

この値と19日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の135万6,000円より2万5,000円高の138万1,000円。この日、電気銅建値は137万円に引き上げられた。

為替動向

18日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで小幅ながら下落。16時、前日と比べ0.0010ドルのユーロ安ドル高、1ユーロ=1.1110ドル~1.1120ドルで推移した。18日発表の米住宅関連指標を受けて米経済の底堅さが改めて意識され、ユーロ売り・ドル買いを促した。英ポンドは対ドルで上昇。16時、前日と比べ0.0030ドルのポンド高ドル安、1ポンド=1.3210ドル~1.3220ドルで推移した。

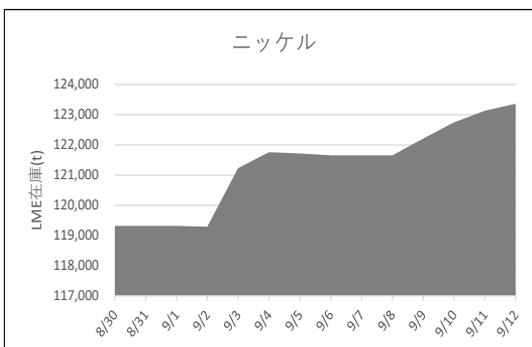
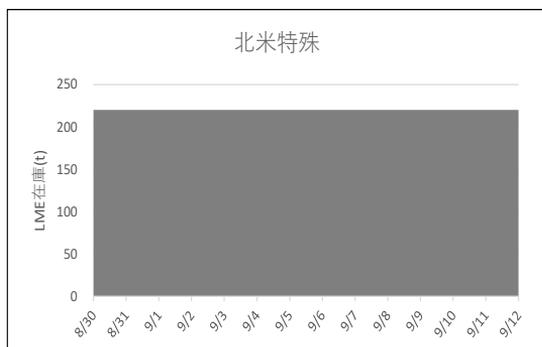
18日のニューヨーク外国為替市場で円相場は反発した。前日と比べ0.15円の円高ドル安、1ドル=142.20円~142.30円で取引を終えた。この日FRBはFOMCで通常の2倍になる0.5%の利下げを決め円買いドル売りが優勢になった。FOMC後の記者会見でパウエル議長は0.5%の利下げを「新しいペースとみるべきではない」と話し、今後の利下げは緩やかになるとの観測が広がった。

19日午前の東京外国為替市場で円相場は急速に下げ幅を広げた。10時、前日17時比べ1.68円の円安ドル高、1ドル=143.55円~143.56円で推移した。円は対ユーロでも下げた。10時、前日17時と比べ1.15円の円安ユーロ高、1ユーロ=159.07円~159.09円で推移した。



LME認定倉庫在庫量推移

8月30日~9月12日(現地)





LME銅相場は続伸 直物終値は9,266.06ドル
COMEX銅相場は上伸 SHFE銅相場は連休前より続伸
LME非鉄相場は概ね堅調 直物終値は亜鉛2,855.15ドル、アルミ2,526.34ドル



19日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、18日入電の9,242.00ドルより47.00ドル高の9,289.00ドル。3営業日の続伸で2.30%高。この週2.30%の上伸。9月に入って0.80%の上伸。3か月物の前場売値も、18日入電の9,373.00ドルより52.00ドル高の9,425.00ドル。3営業日の続伸で2.40%高。この週2.40%の上伸。9月に入って1.02%の上伸。

LME公認倉庫の現地17日銅在庫は、前日の30万6,500トンより1,250トン減の30万5,250トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場9月限は、18日入電の421.35セントより2.45セント高の423.80セント。6営業日の続伸で4.89%高。この週1.51%の上伸。9月に入って2.24%の上伸。10月限も、18日入電の422.45セントより2.30セント高の424.75セント。反発して0.54%高。この週1.40%の上伸。9月に入って1.93%の上伸。

SHFE（上海期貨交易所）の銅相場9月限は、14日入電の7万4,200元より180元高の7万4,380元。3営業日の続伸で2.14%高。この週0.24%の上伸。9月に入って0.61%の上伸。10月限も、14日入電の7万4,100元より340元高の7万4,440元。3営業日の続伸で2.35%高。この週0.46%の上伸。9月に入って0.58%の上伸。

錫は続落

LME錫相場の前場売値は、直物が、18日入電の3万1,750.00ドルより150.00ドル安の3万1,600.00ドル。2営業日の続落で0.92%安。この週0.47%の下落。9月に入って2.54%の下落。3か月物の前場売値も、18日入電の3万1,875.00ドルより125.00ドル安の3万1,750.00ドル。2営業日の続落で0.78%安。この週0.47%の下落。9月に入って2.46%の下落。

LME公認倉庫の現地17日錫在庫は、前日の4,770トンより15トン減の4,755トン。

鉛は反発

LME鉛相場の前場売値は、直物が、18日入電の1,983.00ドルより14.50ドル高の1,997.50ドル。反発して0.73%高。この週0.33%の上伸。9月に入って1.43%の下落。3か月物の前場売値も、18日入電の2,020.00ドルより16.00ドル高の2,036.00ドル。反発して0.79%高。この週1.14%の上伸。9月に入って1.50%の下落。

LME公認倉庫の現地17日鉛在庫は、前日の20万5,000トンより450トン減の20万4,550トン。

亜鉛はまちまち

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、18日入電の2,884.00ドルより5.00ドル高の2,889.00ドル。反発して0.17%高。この週3.23%の上伸。9月に入って0.94%の上伸。3か月物の前場売値は、18日入電の2,924.00ドルより6.00ドル安の2,918.00ドル。2営業日の続落で0.58%安。この週2.67%の上伸。9月に入って0.10%の上伸。

LME公認倉庫の現地17日亜鉛在庫は、前日の24万7,100トンより4,750トン増の25万1,850トン。

アルミは続伸 アルミ合金はまちまち 北米特殊は横ばい

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、18日入電の2,505.50ドルより14.50ドル高の2,520.00ドル。7営業日の続伸で8.71%高。この週4.78%の上伸。9月に入って2.29%の上伸。3か月物の前場売値も、18日入電の2,521.00ドルより7.00ドル高の2,528.00ドル。7営業日の続伸で8.34%高。この週4.40%の上伸。9月に入って1.69%の上伸。

LME公認倉庫の現地17日アルミ在庫は、前日より横ばいの81万3,500トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、18日入電の2,200.00ドルより1.00ドル高の2,201.00ドル。0.05%の上伸。この週0.05%の上伸。9月に入って10.20%の下落。3か月物の前場売値は、18日入電より横ばいの2,225.00ドル。この週横0.45%の下落。9月に入って6.12%の下落。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、18日入電より横ばいの2,500.00ドル。この週横ばい。9月に入って横ばい。3か月物の前場売値も、18日入電より横ばいの2,500.00ドル。この週横ばい。9月に入って横ばい。

ニッケルは上伸

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、18日入電の1万5,955.00ドルより20.00ドル高の1万5,975.00ドル。3営業日の続伸で1.98%高。この週1.98%の上伸。9月に入って5.02%の下落。3か月物の前場売値も、18日入電の1万6,180.00ドルより50.00ドル高の1万6,230.00ドル。反発して0.31%高。この週1.44%の上伸。9月に入って4.70%の下落。

LME公認倉庫の現地17日ニッケル在庫は、前日より横ばいの12万3,726トン。

<https://nikkankinzoku.co.jp/>
PW: NWJ2491969

LME公示価格(US\$)／9月18日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	9,289.00	31,600.00	1,997.50	2,889.00	2,520.00	2,201.00	2,500.00	15,975.00
	前営業日比	47.00	▲ 150.00	14.50	5.00	14.50	1.00	0.00	20.00
先物	公示価格	9,425.00	31,750.00	2,036.00	2,918.00	2,528.00	2,225.00	2,500.00	16,230.00
	前営業日比	52.00	▲ 125.00	16.00	▲ 6.00	7.00	0.00	0.00	50.00

海外非鉄金属相場

(9月19日 入電・現地 9月18日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Rows for 銅 A G (現物, 前日比, 先物, 前日比).

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Rows for 錫 H G (現物, 前日比, 先物, 前日比).

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Rows for 鉛 (現物, 前日比, 先物, 前日比).

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Rows for 亜鉛 S H G (現物, 前日比, 先物, 前日比).

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Rows for アルミ H G (現物, 前日比, 先物, 前日比).

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Rows for アルミ合金 (現物, 前日比, 先物, 前日比).

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Rows for 北米特殊アルミ合金 (現物, 前日比, 先物, 前日比).

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Rows for ニッケル (現物, 前日比, 先物, 前日比).

Table with columns: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム. Rows for NY COMEX相場 (9月限, 10月限, 11月限, 12月限, 1月限, 前日比, 出来高).

Table with columns: LME (銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル), COMEX (銅), 上海 (銅, アルミ, 亜鉛, 鉛). Rows for 採算価格 (銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル).

Table with columns: 銀(セント/オンス) EH社, 銀(セント/オンス) HH社. Values: 3060.0 (▲35.0), 3039.5 (▲33.0).

Table with columns: 取引業者銅(セント/ポンド), 2号銅線くず(セント/ポンド). Values: 256.35, 257.35, 353.35, 357.35.

Table with columns: 金(オンス), アンチモン99.65%(トン), ビスマス99.9%(ポンド), カドミウム99.99%(ポンド), インジウム99.99%(キロ), セレニウム99.5%(ポンド), スポンジチタン99.5%(キロ), フェロモリブデン欧州産65%(キロ), コバルトカソード99.8%(ポンド), マグネシウム中国産99.9%(トン), タングステンAPT(純分10キロ), タンタル鉱石30-35%(ポンド). Values: 2570.10 (▲4.45), 23000, 6.50, 1.75, 325.00, 13.75, 12.60, 52.50, 12.00, 3250, 375.0, 76.

Table with columns: 相場, 出来高, ドル建て価格, O Dレート, M \$ / U S \$ レート, 採算円/キロ, U S \$ 採算円/キロ. Values: 3.7600, 3.7600, 4.2667.

Table with columns: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル. Values: 305,250 (▲2,050), 4,755 (▲15), 204,550 (30,225), 251,850 (12,950), 813,500 (▲3,850), 1,600, 220, 123,726 (▲84).

Table with columns: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Values: 185,520 (▲29,854), 283,773 (▲2,174), 81,695 (▲2,793), 51,481 (20,956), 24,014 (1,571).

Table with columns: 銅, アルミ, 亜鉛, アルミ, ニッケル. Values: 9,336.0 (9,337.5), 31,135.0 (31,320.0), 2,034.5 (2,035.5), 2,859.5 (2,861.5), 2,511.0 (2,511.5), 16,185.0 (16,200.0).

Table with columns: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Values: 74380, 19820, 24050, 16375, 123270, 74440, 19890, 23900, 16450, 123940, 180, 105, 155, 360, 640, 2295, 1720, 195, 75, 102.

※19日のKLTMは入電がありません。

Table with columns: LME (銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル), COMEX (銅), 上海 (銅, アルミ, 亜鉛, 鉛). Values: 9289, 31600, 1998, 2889, 2520, 15975, 424, 74380, 19820, 24050, 16375, 1384, 4771, 326, 458, 383, 2511, 1398, 1526, 407, 494, 336, 26, 43, 7, 6, 7, 35, 26, 34, 10, 13, 0.

非鉄金属製品相場

(9月19日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)	
銅小板2.0ミリ	◎ 1720	1725	亜鉛板0.3×3×7	630	630	V V F	
建築用0.3ミリ	◎ 1770	1775	印刷用亜鉛板トッパン用	720	720	2C×1.6	67~69
銅大板2×1×2	◎ 1850	1925	給水管13ミリ	245	245	2C×2.0	117~120
銅管(ベース)	◎ 1780	1925	鉛板1.5ミリ	575	575	3C×1.6	123~126
水道用管(m当たり)13ミリ	◎ 1750	◎ 1895	鉛線3ミリ	405	405	3C×2.0	171~174
銅棒25ミリ	◎ 1630	◎ 1695	軽圧品		大阪	東京	I V
銅条1.5×100	◎ 1685	◎ 1740	アルミ箔0.007ミリ	1160	1175	1.6mm	37.1~39.4
銅線0.9ミリ	◎ 1710	◎ 1755	// 小板1ミリ	795	805	5.5sq	102~109
銅帯6×50	◎ 1590	◎ 1695	// 大板1ミリ	775	795	14sq	255~271
銅平角線	◎ 1910	◎ 1925	// 5052板	835	845	CV-T	
黄銅小板2.0ミリ	◎ 1395	◎ 1400	// 6061板	1360	1375	600V 3C×38	1950~2073
// 0.3ミリ	◎ 1425	◎ 1430	// 2017板	1290	1405	600V 3C×60	3016~3206
黄銅大板2×1×2	◎ 1545	◎ 1580	// 線3ミリ	775	790	600V 3C×100	5056~5375
黄銅管	◎ 1875	◎ 1970	// 快削棒50ミリ	995	1010	6kV 3C×38	3090~3273
復水器用黄銅管	◎ 1845	◎ 1940	// 合金棒50ミリ(17S)	980	990	6kV 3C×60	4360~4618
黄銅棒快削25ミリ	◎ 1145	◎ 1250	// 合金棒50ミリ(56S)	935	950	CVV (関西-関東)	
六角棒	◎ 1175	◎ 1280	貴金属(一般小口向け)			3C×2	145-148
四角棒	◎ 1205	◎ 1310	白金(グラム)		◆ 5012	4C×2	195-199
鍛造用	◎ 1185	◎ 1290	パラジウム(グラム)		◆ 5489	6C×2	279-285
ネーバル	◎ 1285	◎ 1390	金(グラム)		◎ 13003	7C×2	319-327
高力	◎ 1285	◎ 1390	銀(キログラム)		◆ 156640	合金鉄 7月輸入単価 (CIF)	
黄銅線6ミリ	◎ 1580	◎ 1580	レアメタル輸入価格 7月通関 (CIF)			フェロマンガン2%以上炭素含有	188
黄銅平角線ロール仕上	◎ 1780	◎ 1790	金属ケイ素(99.99%未満)		365	// その他	242.9
黄銅条1.5×100	◎ 1390	◎ 1415	モリブデン酸化物		5760	フェロシリコン55%以上	259
リン青銅板一般用1.0ミリ	2560	2550	タンタル		84460	フェロクロム4%以上炭素含有	276
// バネ用0.3ミリ	2860	2860	マグネシウム		422	フェロモリブデン純分60%以上	5492
リン青銅棒25ミリ	2630	2640	コバルト		5152	フェロバナジウム	3248
リン青銅線3ミリ	3050	3060	インジウム		59000	フェロニッケル33%未満	523.5
洋白板一般用1.0ミリ	2880	3030	銅合金地金 9月1日発表			電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ	326
// バネ用1.0ミリ	3060	3230					

減摩合金	9月17日改定
(500kg以上、大口価格)	
1種	5570
2種	5465
3種	5340
4種	4770
5種	4305
7種	1855
8種	1705
9種	1400

銅合金地金	9月1日発表
(標準価格)	大阪
BC 1種	1390
2種	1755
3種	1850
6種	1545
7種	1635
YBSC 3種	1210
LBC 3種	1765
PBC 2種	1875



<https://home.nikkankinzoku.co.jp/>

非鉄金属材料相場

山元建値 電気銅 1370(19) 金 11,829(19)
 () 実施日 電気鉛 348(12) 銀 141,660(19)
 電気亜鉛 463(19) 錫(99.99%) 6,000(6)
 キロ当たり円 ◎上げ ◆下げ (9月19日調べ) インジウム大口~小口(99.99%) 60,000 ~ 65,000(1)

非鉄原料 (炉前材)		大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金	大阪 仲間相場	東京 仲間相場		
1トン以上外税持込					高値	安値	高値	安値
1号銅線	◎1265	◎1264	電気銅	◎1335	◎1330	◎1337	◎1332	
2号銅線	◎1223	—	電気亜鉛	◎439	◎433	◎439	◎433	
上銅(新切)	◎1236	◎1230	蒸留亜鉛	◎427	◎421	◎427	◎421	
雑ナゲット	◎1066	◎1065	再生ダイカスト亜鉛2種	◎367	◎361	◎367	◎361	
並銅	◎1178	◎1161	再生亜鉛(98%)	◎322	◎316	◎322	◎316	
下銅	◎1159	◎1134	電気鉛	330	327	330	327	
銅削粉	◎1139	◎1134	再生鉛1号	310	300	310	305	
銅さい(30%)	25	25	再生鉛3号	315	311	315	311	
新切黄銅セバ	◎909	◎920	錫1号	4700	4650	4700	4650	
コ一ベル	◎873	◎876	アンチモン	2400	2350	2400	2350	
黄銅棒地	◎851	◎864	ニッケル(メッキ用)	2300	2250	2300	2250	
黄銅削粉	◎845	◎859	コバルト	5000	4700	5000	4700	
並黄銅	◎845	◎817	セレニウム	4100	3900	4100	3900	
黄銅ラジエター	◎712	◎696	ビスマス	1600	1500	1600	1500	
交叉ラジエター	◎793	768	カドミウム	800	750	800	750	
黄銅鋳物	◎850	—	マグネシウム合金	470	450	470	450	
山送り(55%)	470	—	アルミ地金99.70%	◎413	◎409	◎415	◎411	
上青銅鋳物	◎998	—	アルミ二次地金99%	360	355	360	355	
並青銅鋳物	◎996	◎988	〃 90%	335	330	335	330	
上青銅鋳物削粉	◎991	—	アルミ二次合金ADC12	474	469	477	472	
並青銅鋳物削粉	◎981	◎972	鋳物用C2BS	499	494	501	496	
新切リン青銅(伸銅)	—	◎1263	青銅合金地金3種	◎1800	◎1790	1900	1890	
〃 (鋳物)	◎1112	—	〃 6種	◎1520	◎1510	1585	1575	
リン青銅削粉	◎1030	◎1026	ハンダ錫60%	3380	3340	3400	3370	
新切洋白(電子材)	◎1042	◎1033	〃 50%	2930	2880	2950	2920	
新切亜鉛	◎261	◎261	〃 40%	2545	2485	2500	2470	
ダイカストくず	◎178	◎178	減摩合金2種	4670	4640	4675	4645	
亜鉛ドロス	◎158	◎168	〃 4種	4000	3975	4005	3975	
上鉛	200	198	〃 7種	1285	1235	1285	1235	
電池素鉛ケース込	88	88	ステンレス・特金	18-8ステンレス 新切		60	60	
活字鉛	200	197		〃 ダライ粉		45	45	
新切アルミ1級	285	293		高耐食ステンレスSUS316		220	220	
新切サッシ1級	283	291		耐熱ステンレスSUS310		300	300	
新切合金1級	276	276		13クローム 新切		33	34	
機械鋳物1級	221	236		ハイス 9種		165	165	
ビス付サッシP	233	239						
合金削粉P	183	184						
込ガラP	141	147						
カン・バラ	210	208						

